

(別添様式2)

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
生駒市	生駒市立生駒南小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- ・「みんな元気で、なかまを思いやり、みずから学ぶ子」という目標の具現化をめざして、「一人一人を生かす学級・学年集団づくり」を通して、「知・徳・体」の調和のとれた心身ともに健康で、人間性豊かな子どもに育てる。
- ・そのために、学校と保護者・地域が協働することで、学校の教育力をさらに高めるとともに地域の教育力を高めたい。

2 取組の概要

◇老人クラブさんとの交流を通して◇



昔遊びの会（1年生）

老人クラブのみなさんにこままわしやおはじき、めんこなど、昔の遊びを教えてもらった。

今年度も老人クラブさんとの交流が行われた。1年は、「グランドゴルフ大会」と「昔遊びの会」を老人クラブさんのお力を借りて行った。どちらも30名近くの方に参加いただき、子どもたちにゴルフのクラブの使い方やコマ回しの仕方など、ていねいに教えていただいた。はじめは、うまくできなかった子どもたちもどんどん上達していった。

3年生は、老人クラブの皆さんに来ていただき、「昔の暮らしを聞こう会」を行った。

グループごとに「昔の遊び」「昔の学校」「昔の道具」など、テーマを決めて、昔のくらしの様子を教えていただいた。

老人クラブさんとの熟議の中で、継続した交流がしたいとお話があり、来年度は、1年「昔遊び」2年「グランドゴルフ」3年「昔のくらし」という形で行うことになった。



昔のくらし（3年生）

3年生は、老人クラブの皆さんの子どもの頃のくらしのようすを教えてもらった。

◇図書ボランティア◇



南小タイムでの読み聞かせ

本校では、毎日5校時が始まる前の10分間を南小タイムとして読書を行っている。その中でボランティアさんによる読み聞かせを年間を通して行っている。

本校では、毎日5時間目の始まる前の10分間を「南小タイム」として位置づけて、全校で読書に取り組んでいる。わずか10分ではあるが、毎日続けることで、本に親しむ子どもが増えている。

その時間にボランティアの皆さんによる「読み聞かせ」を行っている。ボランティアの皆さんは、担当した学年学級の実態に合わせて、読む本を選んで、様々なジャンルの読み物を子どもたちに読み聞かせしていただいている。

子どもたちは、この読み聞かせの時間をとても楽しみにしており、目を輝かせて聞いている。

また、夏休みの期間も、図書室を開放し、図書の貸し出しや返却を行うとともに、読み聞かせを行っている。今年度も3日間、図書室を開放し、のべ92人の子どもたちが参加した。

さらに、図書ボランティアの皆さんには、いたんだ図書の修理作業や図書室の環境整備にも協力いただいている。



夏休みの読み聞かせ

夏休みにも図書室を開放し、読み聞かせを実施している。



本の修理

図書ボランティアさんは、読み聞かせだけでなく、図書室の環境整備にも協力していただいている。これは、いたんだ本を修理していただいているところ。

その他にも、生駒市地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議会の活動と連携して、竜田川クリーンキャンペーンや親子映画会などの取組を行ったり、PTAと連携して「みなみっ子まつり」などの取組を行ったりしている。

また、今年度から地域ではじまった「あいさつ運動」の取組に、学校として、どのように連携していけるか、現在検討中である。

今後も、保護者・地域と協働し、「地域と共にある学校づくり」をめざしていきたい。

